

長沢中学校区 地域教育会議 [1994年度発足]

[長沢中・長沢小・南百合丘小] 令和6年度(2024年)活動報告

《重点目標》「顔の見える地域づくり」3校のつながりを深める事を中心に地域の人々が知り合う機会を作る。

活動推進委員会 子だぬき会議を再開、たぬきフェスティバル開催。(11月)

調査研究委員会 「3校合同大人の懇談会」は中止。

広報委員会 状況を知らせる目的で7号発行。(一部地域回覧あり)

大人の役割は子どもたちが自己発表できる場をつくっていくこと



たぬきの目的

顔の見える地域づくり

- 3校のつながりをつくる。
- 地域とのつながりをつくる。
- 子どもたちの地域活動への参加の場をつくる。
- 子どもたちの自己発表の場をつくる。
- 子どもと大人と関わる体験の場をつくる。

地域が子どもたちにとって「大きな家」であってほしい。

子ども会議

たぬきフェスティバルのための「子だぬき会議」

たぬきフェスティバルの内容を考えるための「子だぬきスタッフ(小学3年生～中学生・卒業生)」を5月に募集。4回の子だぬき会議でたぬフェスの形ができてきます。大人スタッフと子だぬきスタッフと一緒に準備していくための会議です。

広報委員会

たぬきの里



●「たぬきの里」創刊は1998年度●

- ① 5/30 中学生スタッフ募集
- ② 6/3 総会報告《地域回覧》
- ③ 6/3 子だぬき・ステージ出演者募集
- ④ 9/25 たぬフェスお知らせ《地域回覧》
- ⑤ 9/25 中学生、当日スタッフ募集
- ⑥ 1/8 たぬフェス報告(子どもたちの声)
- ⑦ 2/21 たぬき一年のまとめ《210号》

《テーマ》

川崎100年 たぬき100ぴき

当日の参加者総数は推定 3,000 人。
当日スタッフは 450 人。

VIDEO



制作
長沢中学校区
地域教育会議

給食タイムに放送

この星に「たぬきの祭り」をつくっているところがある

たぬきフェスティバルを開催できなかった2020年から始まった「ちゃんねる」。祭りができない、給食も無言という状態を聞き、ちゃんねる放送を始めました。子どもたちのビデオレター募集から始まり、メッセージを放送し続けて44話です。

たぬきフェスティバル

2024 たぬきイベントVol.22

令和6年

11月9日(土)

12:00~15:30

長沢中学校
体育館 & 校庭

たぬきフェスティバルの開催日は会場校に合わせて決定します。今年度は11月9日(土)、中学生の授業後の12時開催。

フェス当日を長沢中学校の授業日としてくださったことで、長沢中のほとんどの先生方が参加できる形となりました。教職員が参加しやすい形になるよう、学校と連携していくことは大切な課題です。



大人スタッフは190人

発足時からPTAと一緒に活動してきた形が続いているため、PTA卒業後も住民委員として「たぬフェスの大人スタッフ」は増えています。大人が楽しく活動できる場をつくることは子どもたちとの共同作業に大切です。



《たぬき委員》

- 父母委員 11人
- 教職委員 12人
- 住民委員 44人
- 町会委員 4人
- こども会委員
- 福祉協議会委員
- おやじの会
- なのっち会
- こども文化センター

長沢中学校

父母委員 4人 生徒数 544人
教職委員 4人

長沢小学校

父母委員 3人 児童数 594人
教職委員 4人

南百合丘小学校

父母委員 4人 児童数 842人
教職委員 4人

令和6年度のたぬき委員 71人 事務局校：長沢中学校